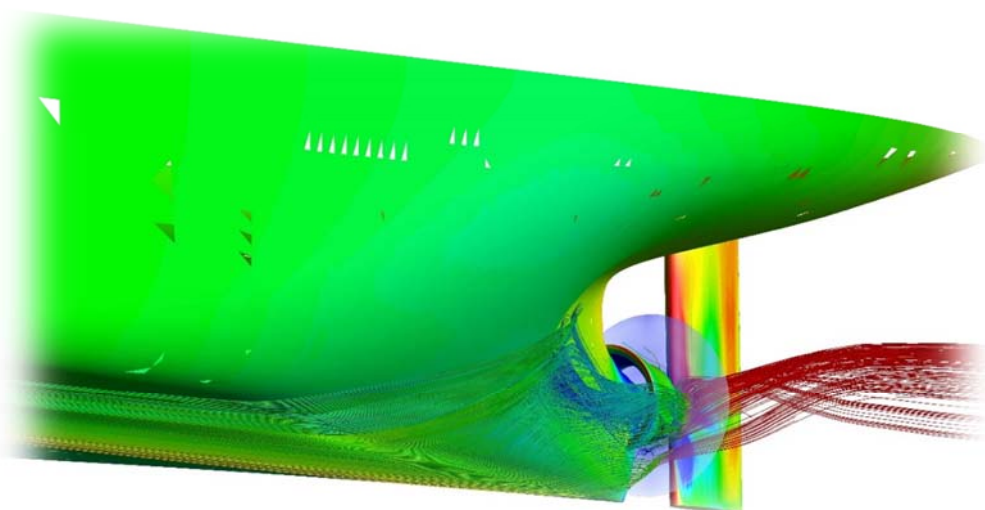


International Workshop on Ship Technologies Related to Energy Efficiency Design Index (EEDI) エネルギー効率設計指標（EEDI）改善のための 船舶技術に関する国際ワークショップ

開催のご案内

エネルギー効率設計指標（EEDI）規制においては、基準値は段階的に強化され、技術開発の状況を勘案した将来の基準値の見直しも開始されました。こうした状況を踏まえ、国立研究開発法人海上技術安全研究所及び一般財団法人日本船舶技術研究協会では、EEDIを改善するための先進技術について理解を深めるため、ワークショップを開催いたします。

- 日時：** 2015年7月22日（水）13:30～17:30
- 会場：** 笹川記念会館（東京都港区三田 3-12-12）
アクセス：<http://www.sasakawahall.jp/location.html>
- 参加申込方法：** 氏名、会社名、所属先、役職名、電話番号およびメールアドレスを下記アドレスにお送りください（受付先着順 150名）。
- 参加申込宛先：** nmri_workshop@nmri.go.jp
- 参加費：** 無料
- 言語：** 日本語および英語（同時通訳付き）



PROGRAMME

13:00-13:30 受付

開会挨拶

13:30 海上技術安全研究所理事長 茂里 一紘

基調講演

13:35 米国沿岸警備隊 商船基準・規格部長 Mr. Jeffrey G. Lantz
"The outline of EEDI requirements and subjects in future"

Session 1 EEDI 規制第 2 期の EEDI の削減率に関する見直しの検討

14:00 国土交通省 海事局 海洋環境政策課 環境渉外室長 石原 彰
「EEDI 規制フェーズ 2 に向けての見直し」

Session 2 エネルギー効率改善に関する船体及びプロペラのデザイン

14:20 海上技術安全研究所 EEDI プロジェクトチーム 笠原 良和
「EEDI 改善のための CFD を用いた船型設計」

14:40 ジャパンマリンユナイテッド（株）基本計画部 流体性能グループ主幹
廣田 和義
「環境対応船への実用的技術」（仮題）

15:10 Break

Session 3 エネルギー効率改善のためのエンジン技術

15:30 インドネシア技術評価応用庁 エンジン熱力学及び推進力研究室 部長
Dr. Rizqon Fajar
"Utilization of Biodiesel for Transportation in Indonesia"（仮題）

Session 4 海上試運転と解析

16:00 東京大学 新領域創成科学研究科 海洋技術環境学専攻
海洋利用システム学講座教授 高木 健
「新規格 ISO 15016:2015」（仮題）

Session 5 実海域における船舶の性能改善の推定法

16:30 中国船舶科学技術センター 上海支部船型室副主任 陳 京普
"Lines optimization with respect to fw"

17:00 海上技術安全研究所 流体設計系グループ長 辻本 勝
「風浪中における船舶性能の推定と向上のための技術」

閉会挨拶

17:25 日本船舶技術研究協会理事長 神林 伸光